

Active Directory に特化した専用サーバ不要の FeliCa カード認証ソリューション 「ARCACLAVIS NSAS」の新バージョンを発売

~既存の FeliCa カードがそのまま使える、明日から始められる IC カード認証を提供~

コンサルティングからアプリケーション開発、ハードウェア、ネットワーク、保守運用までトータルサービスを提供するジャパンシステム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:阪口正坦、JASDAQ 上場:証券コード 9758、以下ジャパンシステム)は、2011年8月8日より FeliCa カードによる認証ソリューション「ARCACLAVIS NSAS(アルカクラヴィス エヌサス) V4.1」の販売・出荷を開始します。

「ARCACLAVIS NSAS」について

「ARCACLAVIS NSAS」は、2004年4月の発売開始以来、企業、自治体、学校、医療機関など、多くのお客様に導入されております。

今回のバージョンアップでは、主に新 OS への対応、認証デバイスの強化を行いました。

今後もジャパンシステムでは、お客様のニーズに応えるシンプルかつ安定した製品の提供を通し、お客様のセキュリティ対策を支援します。

【ARCACLAVIS NSAS V4.1 の概要】

新 OS への対応

新バージョンでは、Windows 7 SP1(x86)、Windows Server 2008 R2 SP1(x64)に対応しました。これにより、最新のクライアント、サーバの OS 環境へ導入できます。

(既に V3 以前の ARCACLAVIS NSAS をご利用中のお客様が Windows 7、Windows Vista に移行される場合は、バージョンアップライセンスのご購入が必要となります)

対応認証デバイスの強化

◆ SONY FeliCa 「RC-S888」への対応

従来のカードより処理能力・セキュリティが強化された FeliCa カード「RC-S888」への対応が可能になりました。

◆ SONY FeliCa ポート「RC-S360/S」、「RC-S360/SH」への対応

幅約 20mm の、コンパクトかつスマートで持ち運びに適したリーダ・ライターの Sony FeliCa ポート「RC-S360/S」、「RC-S360/SH」への対応が可能になりました。

なお、「RC-S360/SH」はクリップ付きのキャップが付属しているため、カードをクリップで固定してリード・ライトすることができます。

製品概要

- 製品名： FeliCa カード認証ソリューション「ARCACLAVIS NSAS V4.1」
- 提供開始日： 2011 年 8 月 8 日
- ターゲット： Active Directory を利用している企業（特にマスコミ、製造業、金融業など）、医療機関、学校、官公庁、自治体など
- 価格（税込み）： 基本パック（10 クライアントライセンス、10 ユーザライセンス、初年度保守、メディア）
120,000 円
追加クライアントライセンス
7,100 円
※ボリュームディスカウントあり

- FeliCa 搭載 IC カードによる Windows ログオン認証により、第三者による不正使用、なりすましから PC を守ります。システムにより Windows ログオンパスワードを乱数化しますので、カード無しではログオンすることができなくなります。
- 既に、入退室管理、社員証、職員証として利用している FeliCa 搭載 IC カードを回収することなく利用できます。これにより導入時の新規カード購入・発行作業のコストが不要になります。
- 専用の認証サーバなどは一切不要です。Active Directory と連携していますので、Windows ログオンパスワードの有効期限や、ポリシーは現状のまま導入できます。
- クライアントソフトのインストールや設定は、Active Directory のグループポリシーから一括して行えます。スキーマ拡張などは行わないため既存の Active Directory へ影響を及ぼすこともありません。
- ログ収集機能により、いつ？どのパソコンを？誰が？の追跡が可能です。万が一のインシデント発生時、不正使用の検出に役立ちます。
- 大手放送事業者様、携帯電話キャリア様、証券会社様、市役所様などをはじめとする多くの企業、自治体にご利用いただいております。

ARCACLAVIS NSAS に関する詳しい情報は以下の Web サイトをご参照ください。

<http://www.arcaclavis.com/product/nsas.html?20110808-press-nsas>

「ARCACLAVIS」シリーズについて

「ARCACLAVIS」シリーズは、1998 年の販売開始よりトータル 90 万ライセンスの導入実績を誇る PC セキュリティ製品です。多様な認証デバイス（IC カード）対応、豊富な運用実績を持ち、国産自社開発にこだわり、多くの企業、官公庁、自治体にご好評いただいております。「使いやすさ」をテーマに、シンプルな管理と柔軟な運用性を実現できる製品を提供しています。

製品ラインナップについては添付の参考資料をご参照ください。

ジャパンシステムについて

ジャパンシステムは、“Total Solution Provider For Innovation”をスローガンに、コンサルティングからアプリケーション開発、ハードウェア、ネットワーク、保守運用までをトータルで提供するシステム・インテグレータです。現在、あらゆる業界、業種のお客様にサービスを提供しています。

社名：ジャパンシステム株式会社

本社：〒151-8404 東京都渋谷区代々木 1-22-1 代々木 1 丁目ビル

設立：1969 年 6 月

資本金：13 億 259 万円

代表者：代表取締役社長 阪口 正坦

JASDAQ 上場：証券コード 9758

URL：<http://www.japan-systems.co.jp/?20110808-press-nsas>

<本リリースに関する問い合わせ>

ジャパンシステム株式会社 経営企画室マーケティング

TEL：03-5309-0310 FAX：03-5309-0312 E-mail：js_pr@ml.japan-systems.co.jp

<製品に関するお問い合わせ>

ジャパンシステム株式会社 第三ソリューション事業部 営業部

TEL：03-5309-0320 FAX：03-5309-0313 E-mail：security-sales@japan-systems.co.jp

「ARCACLAVIS」シリーズ ラインナップ

製品名		概要
		ターゲット
IC カード 認証 シリーズ	ARCACLAVIS Revo アルカクラヴィス レボ	<ul style="list-style-type: none"> ・ C/S によるネットワーク認証型 PC セキュリティ ・ 大規模運用に耐える一元管理が可能 ・ 多様な機能でお客様のニーズに柔軟に対応可能
		<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザが 1000～数万人規模である。 ・ 拠点数が多く、分散している。 ・ データ連携、拡張性、多機能を重視。
	ARCACLAVIS NSAS アルカクラヴィス エヌサ ス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用サーバ不要で高いコストパフォーマンス ・ 短期間で導入できる IC カード認証 ・ Active Directory による管理で運用が容易
		<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザが 1000～数千人規模である。 ・ 短期間で導入・運用開始したい。 ・ Active Directory を使っている。
	ARCACLAVIS LOCKey アルカクラヴィス ロッキー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 台からはじめられるスタンドアローン版 ・ いますぐ使えるカンタンシンプル IC カード認証 ・ キオスク端末、窓口端末に最適なローコスト製品
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 今すぐに IC カード認証を導入、試行したい。 ・ 窓口端末、共有端末を守りたい。 ・ 安く始めたい。
情報 漏えい 対策 シリーズ	ARCACLAVIS Rex アルカクラヴィス レックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ C/S によるネットワーク認証型 PC セキュリティ ・ 大規模運用に耐える一元管理が可能 ・ 多様な機能でお客様のニーズに柔軟に対応可能
		<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザが 1000～数万人規模である。 ・ IC カード未導入の拠点の PC セキュリティも一元管理したい。
	ARCACLAVIS Police アルカクラヴィス ポリス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用サーバ不要で高いコストパフォーマンス ・ 短期間で導入できる情報漏えい対策 ・ Active Directory による管理で運用が容易 ・ スタンドアロンでも導入が可能
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 短期間で導入・運用開始したい。 ・ Active Directory を使っている。 ・ アプリ制御・デスクトップ制御も行いたい。 ・ 共有端末、キオスク端末の制御をカンタンに行いたい。